

学校だより
2月特別号



松尾だより

京都市立松尾小学校
令和5年 2月 22日
校長 神田 秀美



<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/matsuo-s/>

学校便りをカラーで見たいことができます。
学校生活の様子をホームページに載せています。ご覧ください。

学校教育目標 多様さに気づき、理解し、行動できる 未来をみすえる 松尾の子

児童2学期ふりかえりアンケート

- ① 学校に行くのは楽しいですか。
- ② だれにでもやさしくすることができていますか。
- ③ 自分から元気にあいさつをしていますか。
- ④ 人によって、いろいろな思いや考えがあることをわかってしていますか。
- ⑤ あなたが思っていることを、先生や友だちに話せていますか。
- ⑥ 学校やクラスの約束を守っていますか。
- ⑦ 学校の外では、交通ルールを守り、学校中のろうかや階段では、走らず右側を歩くことができていますか。
- ⑧ 体のことを考えて外で遊んだり、スポーツをしたり、運動をしていますか。
- ⑨ 「松尾げんきスタイル」をおこなうことは、できていますか。
- ⑩ 学校の勉強はわかりますか。
- ⑪ 学校や家で、勉強や宿題をがんばったり、本を読んだりしていますか。
- ⑫ 学習では、めあてをもって取り組むことができていますか。
- ⑬ 授業中、すすんで考えたり、グループやみんなに自分のおもいや考えを発表したり、していますか。

保護者学校評価アンケート

- 1 学校は、一人一人を大切にする教育を行ってきている。
- 2 わが子は、だれとでも仲良く活動することができている。
- 3 わが子は、自ら進んで挨拶しようとする態度が育っている。
- 4 わが子は、様々な立場の人や考えをもつ人のことを考え、わかってしている。
- 5 学校は、子どもの悩みや相談に適切に対応しようとしている。
- 6 わが子は、約束やルールを守る規範意識が育っている。
- 7 学校は、地域や保護者と協力して、松尾小学校の子どもたちの安全を守っている。
- 8 わが子は、食事や運動、睡眠など、自らの体を大切にしようとする気持ちが育ってきている。
- 9 わが子は、家庭でも「松尾げんきスタイル」を意識して過ごすことができている。
- 10 わが子は、基礎的・基本的な学力や技術が身に付いている。
- 11 わが子は、学校や家庭での学習に意欲的である。
- 12 学校は、学習の様子について保護者に伝えたり、学習について相談にのったりしている。
- 13 わが子は、問題に対して粘り強く取り組んだり、周りの人とコミュニケーションを図ったりして、よりよい解決策を見つけようとしている。
- 14 わが子は、友だちとのかかわりの中で、心が成長することができている。
- 15 学校は、学年・学校便りやホームページ等で、学校の教育方針・学校の様子を伝えることができている。

令和4年度第2回学校評価結果

12月に行った、学校評価アンケート結果をお知らせします。保護者の皆様には、お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。子どもたちには、「2学期のふりかえり」として、アンケートを行いました。この結果を基に、教育活動の改善策の検討、見直しを行うとともに、必要に応じて修正し、学校教育目標の具現化を図るため、さらに日々の活動を充実させていきたいと思っています。

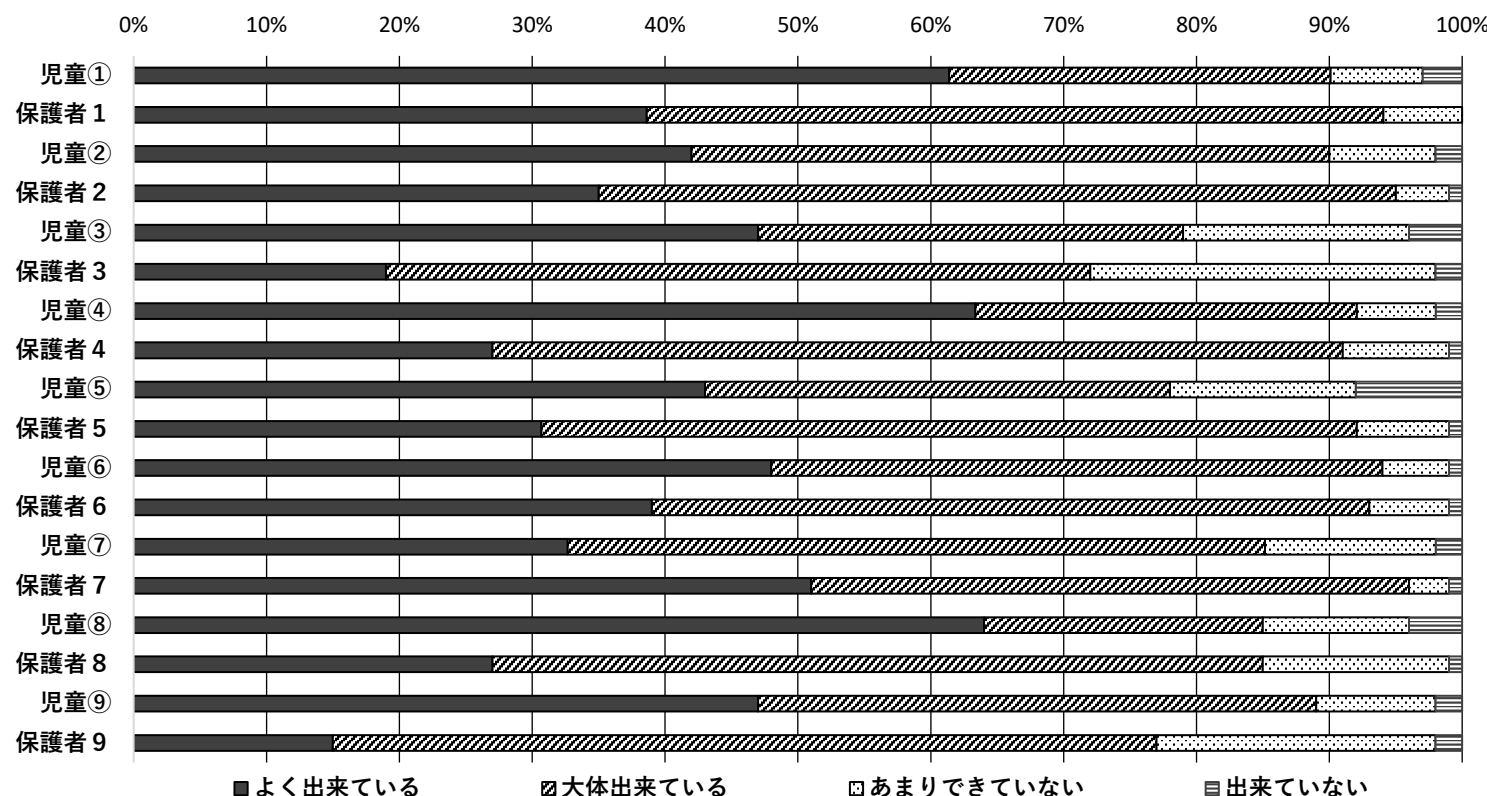


京都はぐくみ憲章

社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう！



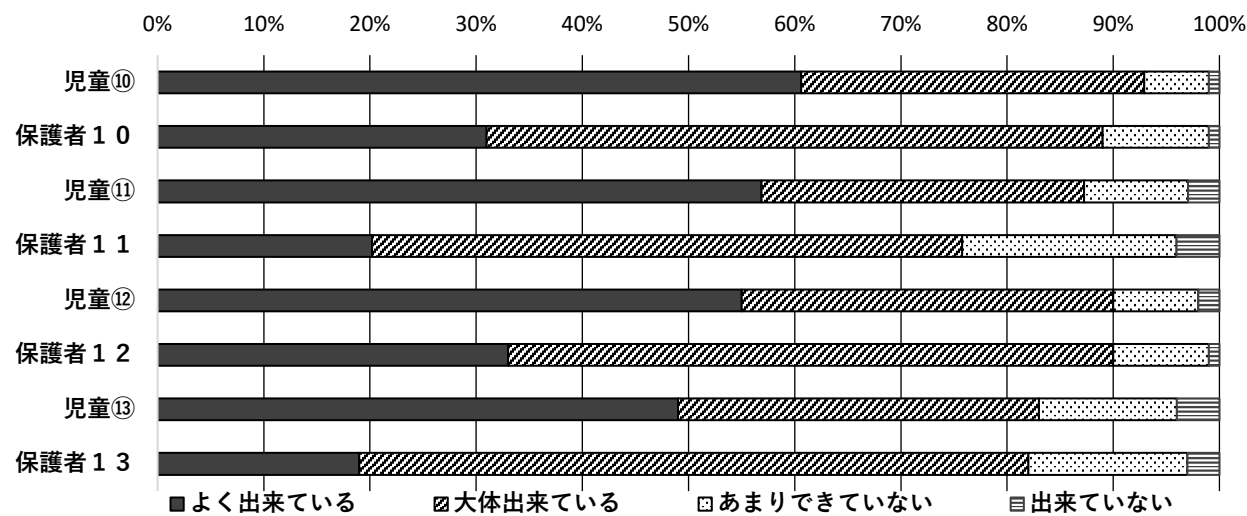
こころの教育について、健康や安全・規範意識について



「あいさつ」に関する問いに対して児童は84%→79%、保護者は73%→72%と、前期より下回る結果でした。あいさつ委員会の子どもたちは、あいさつのキャラクターをつくり、校内にポスターを掲示する活動をすすめています。コロナ禍であいさつをひかえていた時期もありますが、元気にあいさつができるようになるよう励まし、支援していきたいと思っています。「あなたが思っていることを先生や友だちに話せていますか」という質問の結果が82%→78%、前期より下回る結果になりました。「学校は、子どもの悩みや相談に適切に対応しようとしている」という保護者の結果は93%でした。子どもたちが困っていたり悩んでいたりは、大人から声をかけ気づくようにするとともに、学校と家庭が協力・連携して、子どもたちを全力で支えていきたいと思っています。「外で遊んだり、スポーツをしたり、運動をしていますか」「自らの体を大切にしようとする気持ちが育ってきている」「松尾元気スタイル」などの健康に関する質問では、児童・保護者ともに前期に引き続き80%台でした。雪が積もった日は、子どもたちは教員とともに外で雪遊びに夢中になる姿も見られました。「松尾元気スタイル」は、これからの状況に合わせて子どもたちへの働きかけをすすめたいと思います。

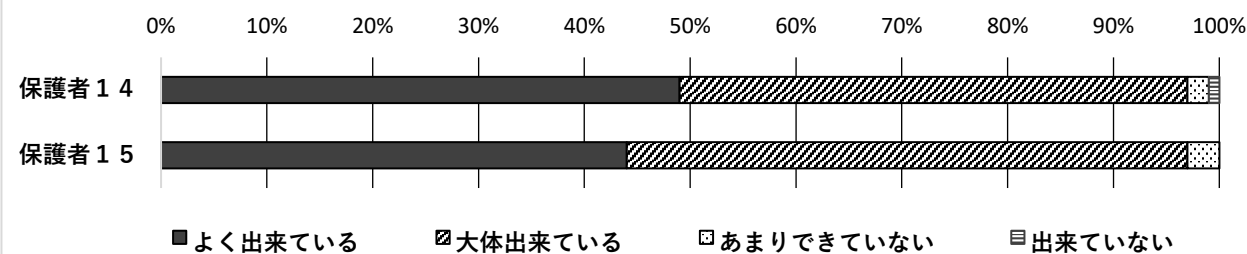
「学校に行くのは楽しいですか」「人によっていろいろな思いや考えがあることをわかってしていますか」の質問については前期と変わらず91%、93%という結果でした。学校教育目標である「多様さに気づき、理解し・・・」を大切にして、教育活動をすすめてきました。この結果を維持し、さらに高まるよう、これからも人権を尊重した教育活動を確実にやっていきたいと思っています。

子どもの学力を伸ばす取組について



児童の「学校の勉強はわかりますか」「学習ではめあてをもって取り組むことができますか」という質問では、それぞれ92%・90%という結果でした。それぞれ前期より3%・1%下回りましたが、90%台の結果となっており、学校での学習にめあてをもって取り組み、「わかった」という思いをもつことができますのは、素晴らしいと思います。児童の「学校や家で、勉強や宿題をがんばったり本を読んだりしていますか」、保護者の「学校や家庭での学習に意欲的である」という質問に対し、それぞれ89%・75%という結果でした。後期も児童と保護者の結果に差がみられました。家でも自信をもって学習に取り組むことができるよう、学校での働きかけを工夫したいと思います。「授業中すすんで考えたり、グループやみんなに自分の思いや考えを発表したりしていますか」という質問では83%という結果でした。子どもたちは、2月24日～28日の授業参観に向けて、生活科や総合的な学習で学んだことを発表する準備や練習をしています。授業では、元気に発表できることを期待するとともに、子どもたちが発表することに対して、自信をもつことができるようにしたいと思います。発表に対して感想や質問を伝え、互いに交流し認め合うことで、発表するよさを実感できるよう応援したいと思います。

その他（子どもの成長・学校の様子を伝える）



「わが子は、友だちとのかかわりの中で成長することができる」「学校は、学年・学校便りやホームページ等で、学校の教育方針・学校の様子を伝えることができます」という質問に対し、どちらとも97%という結果でした。マツリンピックや校外学習、150周年記念式典、地域の方と触れ合ったりゲストティーチャーを迎えたりして行う学習活動を通して、子どもたちは学習の内容を身につけるだけでなく、友だちや学級の人々と協力したり一緒に楽しく学んだりして、豊かに成長した姿が見られました。それぞれの学級のまとめも見られます。互いの良さや頑張りに触れ、子どもたちは成長することができました。保護者の皆様、地域の皆様の多大なご協力とご支援に感謝するとともに、子どもたちがこれからも豊かに成長することを目指して、教職員一同、精いっぱい子どもたちを支えていきたいと思っています。

自由記述より

・150周年記念に際して

松尾小学校の150周年を記念して様々なイベント開催し、子どもたちが参加することができたことを喜び記述が多く見られました。「学校での花火イベントは、準備も大変だったと思うがとてもよかった、子どもにとってよい思い出になった」「子どもが記念行事積極的に加わり、学校がその気持ちを尊重してくれた」「式典を通して、子どもたちはさらに松尾小学校が大好きになった」「小学校や地域の歴史を学べることがよかった」などの記述がありました。様々な取組に、保護者、地域の皆様の多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。

・参観日について

今年度は参観日が昨年度より多かったこと、自由参観で時間に制限なく気になる教科を参観できたことなどについて記述がみられました。また、参観日などのお知らせをもう少し早く知らせてほしい、という記述もありました。お知らせは、できるだけ早くお届けしたいと思います。ホームページの右側には、予定を見ることができるようになっています。随時予定をあげていますのでご覧ください。変更があった時もすぐに変更していますので併せてご覧ください。

・マツリンピック

団体演技や団体競技に子どもたちが意欲的に取り組み、本番で楽しそうに笑顔で活動している姿が見られた喜びの記述が多くみられました。「子どもも保護者も思い出になった」「本番に向けての練習を通して、クラスの一体感や団結力が高まり、積極的に学校生活を楽しんでいた」「高学年の係活動に取り組む姿をみて成長を感じた」「団体演技を見て感動した」などの記述がありました。

・学校生活のこと

「一学期に比べ勉強に対する意欲も上がった」「先生の質問に対してみんな手をあげ、いきいきとしていて、まわりの意見もしっかり聞けていて、思いやりのある子が多いのかなと思った。先生の授業の進め方が素晴らしいからなのかな、と授業参観の時に感じた」「子どもたちのペースを大事にしつつ、努力することの大切さや成し遂げた後の達成感を感じられる教育をしている」などの記述がありました。「高学年が近づいてきて、友達との関係性も深めつつ、自分の意思もはっきりもてるようになってきたように思う」「お友達との関係性において相談させて頂いたことがあったが、早急に対応頂けたことに感謝している」「子ども自分で気持ちを伝えるなどして仲良く過ごせるよう自分なりに努めているようだ」「毎日、元気に通うことができた。給食もおいしいと言っている」「コロナの緩和もあり、お友達と外で遊ぶ機会も増え楽しそうに過ごしている。それと同時に意見の違いや思いの違いで揉めてしまう事もあるがお友達や周りの人との関わりで日々心も体も成長してほしいと思う」などの記述がありました。これからも学校と家庭と地域と連携し、子どもたちの思いに寄り添いながら豊かに成長できるよう支援していきたいと思っています。

・体験を通して

「出汁作りや裁縫など、すぐ家でも楽しみながら取り組んでいた」「エコクッキングは今後の自分の自立生活に役立つことで学ぶことはとても良いことだと思う」「裁縫で仕上げたものをプレゼントしてくれた」「コロナ禍で大変ななか、郊外学習では普段では体験できないことができ、たくさん思い出を作ることが出来た」「町探検や、工作、九九、ピーマンの調理、色々なことに興味をもって意欲的に取り組んでいた」「子どもがワクワク楽しみにし、目標に向かって頑張れる授業内容が良かった」「地域の方と畑の学校などで触れ合うことが出来るなど貴重な体験ができた」「嵐山でのインタビューや寺院を訪れるなど京都らしい活動があり、うれしく思った」「学年便りやホームページなどでクラスの様子を見ながら親子で会話することも楽しみの一つ」「お便りやホームページなどで写真を見ながら、この時はこうだった…など教えてくれることもあり、雰囲気わかるだけでなく親子の会話も広がっている」という記述がありました。その他、「学習発表会をしてほしい」という記述もありました。今年度、2月の授業参観は、子どもたち一人一人が、学習の成果を発表するという内容で行います。ぜひ、ご参観いただけたら、と思います。

